業務時間/8:30〜17:30

● 施設案内 ●

休所日：毎週月曜日
（月曜日が祝日の場合、その翌日）

どんな施設なの?

社会教育の振興に資することを目的に設置された施設です。

誰でも利用できるの?

2名以上の団体なら、家族でもサークルでも、企業や職場の仲間でも誰でも利用できます。

何ができるの?

- 自然体験活動
- 団体宿泊訓練
- スポーツ
- 各種研修
- ワークショップ
- 野外プログラム

設備は?

- キャンプ場
- 運動広場
- 天体観測デッキ
- ハイキング・登山コース
- 浴室
- 食堂
- 研修室
- 宿泊室
- 体育館
- 講堂

どこにあるの?

名護市街から 1.6 km

ご予約からご利用までの流れ

① 利用希望日が決まったら、お電話ください。
空き状況を確認します(仮予約)。

② 利用予定日の1ヶ月前までに、申請書 をご送付ください(本予約)。

③ 利用予定日の2週間前までに、スタッフと打合せや施設の下見を行います。

④ ご利用当日は、スタッフが適宜研修をサポートいたします。

※ **申請書類一式は当施設HPよりダウンロードしてください。**
URL http://www.opnyc.jp/

◆ 宿泊・施設利用料金

種類	宿泊室	キャンプ場（テント泊）	研修・訓練室 ※団体あたり	体育館・講堂 ※団体あたり
児童・生徒	310円／人	150円／人	150円／時間	360円／時間
学生・一般	620円／人	260円／人	360円／時間	720円／時間

※学校等の教育課程に基づく教育活動で利用する場合、予め免除申請書を提出いただければ、高校生以下の児童・生徒の利用料金が免除されます(但し、食事代とシーツ代、薪代は別途必要となります)。

発行　2015年(平成27年) 8月1日(土)

沖縄県立
名護青少年の家
Okinawa Prefecture Nago Youth Center

名護市名護5511
TEL：0980-52-2076　　FAX：0980-52-3082
http://www.opnyc.jp/

指定管理者
一般財団法人
沖縄美ら島財団
Okinawa Churashima Foundation

ブログ
も見てね!
QRコード

http://www.opnyc.jp/
スタッフブログ /

活動報告

ボランティア協力事業
七夕まつり～笹に願いを～

名護青少年の家では7月4日(土)にボランティア協力事業として『七夕まつり～笹に願いを～』を実施しました。

地元名護市のあい中央保育園の園児を招待し、カラフルな短冊に思い思いの願い事を書きしるしました。ボランティアの大学生に手伝ってもらいながら仕上げ、ロビーに建てられた装飾された大きな笹に結んでいきました。

スイカを頬張りピース♪

なにをお願いしたのかな？

その後はお楽しみの“スイカわり大会”です。色とりどりの短冊で彩られた笹を皆で囲みながらスイカを頬張り、爽やかな季節を感じていました。

担当からのコメント

園児が大学生のお兄ちゃん、お姉ちゃんからひらがなを習っている様子や、すいか割りで盛り上がっている様子を見ることができてよかったです。今後も、季節のイベントやお楽しみ企画を行っていきたいと思います。乞うご期待下さい。

担当　與儀

今月の名護岳

『ツルラン』(鶴蘭)　ラン科　エビネ属

山地の自然林の林床に生育し、花茎が最大で80cmぐらいにもなる大型の地生ランです。和名の由来は花姿がタンチョウヅルをイメージさせることから名付けられました。開花時期は６月～９月で白色の花が次々と長期間咲きます。夏に咲くエビネの一種であることから、沖縄に自生するオナガエビネ等とともに「夏エビネ」とも呼ばれます。

かつては普通に見られる種でしたが、森林伐採、園芸用の採集などにより数が激減してきている希少な植物です。

事　業　報　告

自主事業 美ら島自然の学び舎

沖縄美ら島財団の自主事業「美ら島自然の学び舎」を7月18日(土)～20日(月)の二泊三日で開催し、県内の小中学生が参加しました。この事業は、三日間の親元を離れて生活しながら、沖縄美ら島財団の専門家の講師とともに野外炊飯や野外活動をし、その活動を通して自然環境を学習する事業です。

大浦湾で干潟観察

今回は大浦湾干潟観察と国頭村海岸でのウミガメ観察がメインのプログラムで、専門家から講義を受け事前学習した後、実際にフィールドワークを行いました。干潟の動植物に実際に触れたり、夜の海岸でウミガメの産卵場所やそれを狙うアカマタを観察するなど、普段は体験できないことの連続に参加者からは、「来年も参加したい」との声が聞けました。

夜の海浜観察　アカマタ発見!!

担当からのコメント

昨年同様、大浦湾干潟と国頭村の海岸で観察会を行い、大浦湾ではカニやトビハゼを、国頭村ではヘビがウミガメの卵を捕食しているシーンを確認することができました。普段は見れない野生の姿を見ることができて、とても良かったと思います。

担当　神谷

自主事業 「ウミガメってどんな生き物?」

名護青少年の家では自主事業「ウミガメってどんな生き物?」を7月4日(土)に開催し、県内から16名が参加しました。この事業は沖縄美ら島財団研究センターとの協同事業で、同センターの職員を講師を講師に迎え、ウミガメやその生息環境について学習し、実際に産卵場所や生息環境を現地にて観察するプログラムです。家族で参加される方が多く、海岸にてフィールドワークを行った際には、産卵に適した海浜や、産卵場所の見分け方等を現物を観察しながら学ぶことができました。

子ガメ観察

タマゴはどこにあるかな?

参加者からは、「分りやすい説明の後、産卵した場所を見ることができて良かった」「知らないことを知ることができ、沖縄の海はすごく大切だと改めて思う」との声が聞けました。

担当からのコメント

親子で参加された方が多く、普段はあまり気にしない海浜の薄い模様や小動物の足跡を親子で一生懸命観察する様子が窺えて、この事業を開催して良かったと感じました。これからもこのような自然と触れあえ、楽しく学べる事業を催していきますのでよろしくお願いします。

担当　我那覇

事　業　報　告

自主事業 夏休み宿題お助け隊

夏休みの宿題どうしよう?何をどうしていいか判らない!!そんな良い子の悩みに応えるべく、名護青少年の家では7月26日(日)に自主事業「夏休み宿題お助け隊」を開催し、県内の小学生が参加しました。昨年から一部の内容を変更しパワーアップした本事業は、2種の工作体験と高学年向けの火おこし体験があり、多くの家族連れで賑わいました。

クラフト体験の様子

火おこし体験の様子

工作体験では少し高度な作業に四苦八苦しながらも、スタッフや保護者の方と一緒に作業に没頭する姿がうかがえました。火おこし体験では沖縄県キャンプ協会からアウトドアのプロを講師にお招きし、火について学ぶ「火育」や火おこしの方法を学んで実践し、専用の火おこし器を作成しました。

担当からのコメント

小学生が対象の事業ということもあり、小さな兄弟姉妹と一緒に参加するご家族が多くて賑やかな事業となりました。沖縄県キャンプ協会から講師をお招きした「火おこし体験」では、私たちも学ぶことがとても多く、参加者も全員が火をおこすことができて、実りのある体験だったと思います。

担当　我那覇

● 事業案内 ●

『楽々ロングライド講座』
～長い距離を楽々走りきるコツを伝授!!～

日　時：平成27年9月12日(土)　15:30～18:00
場　所：県立名護青少年の家
参加料：500円/人
※宿泊希望の場合は別途宿泊料金を徴収します
内　容：初心者から経験者まで、ロードバイクのサイジングや走り方の基本、公道上でのマナーや安全管理、また休息・補給の取り方をレクチャー。トレーニング方法を学び長距離を楽しく走る為の技術を習得しよう。
対　象：一般(高校生以上)
申　込：電話受付(8:30～17:30)
受　付：平成27年8月1日(土)～9月5日(金)
※月曜休所日
担　当：宮里

晩夏にグループでキャンプを楽しもう!!
「名護岳家族の日Ⅱ」

日　程：平成27年9月19日(土)～20日(日)
場　所：県立名護青少年の家
参加料：大人1,500円～、高校生以下1,000円～
※食事やオプションの選択により異なります
内　容：野外炊飯のメニューの選択や、オプション制のアクティビティ等、時間の自由度が高く家族やグループで気ままに楽しめるキャンプイベントです。
定　員：10グループ(約30名程度)
申　込：電話受付(8:30～17:30)
受　付：平成27年8月21日(金)～9月8日(火)
※月曜休所日
担　当：坂下